

「第3期穴粟市地域福祉計画」策定における 市民アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市内の福祉に関する施策にご協力いただき、誠にありがとうございます。

現在、本市では『第3期穴粟市地域福祉計画』の策定を進めております。この計画は、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりのため、市民・関係団体・行政が連携し、地域住民が互いに助け合い、支え合う仕組みづくりを、ともに考え進めていくものです。

本市の現状をみると、高齢化が進み、各地区において65歳以上の高齢者が30%を上回る状況となっています。また、2035年には総人口が30,000人を割り込むと予想される中（※国立社会保障・人口問題研究所推計）、集落・地域活力の低下などの問題が懸念されており、少しでも多くの方が地域の中で福祉の担い手となれるような仕組みづくりを進めていくことが喫緊の課題となっています。

この市民アンケート調査は、穴粟市にお住まいの方2,000人を無作為に抽出し、皆様の福祉に対する意識や、地域における活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聴きし、より本市の現状に合致した計画を策定するための基礎資料として実施するものです。

本調査の結果は統計的に処理し、プライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成31年2月

穴粟市長 福元 晶三

記入にあたってのお願い

- 記入いただいた調査票は、 月 日 () までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
- 調査票及び返信用封筒には、お名前を記入されないようお願いいたします。
- 調査票の記入は、あて名のご本人にお願いいたします。ご本人の記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聴きの上、またはご意向に沿ったかたちで、代理で記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、お手数ですが具体的にその内容を記入ください。

【実施者】

穴粟市 健康福祉部 社会福祉課 生活福祉係
電 話：0790-63-3067
ファックス：0790-63-3140

【調査についてのお問い合わせ先】

株式会社 ジャパンインターナショナル総合研究所
電 話：075-316-3508
ファックス：075-874-1776

1. あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年代はどれですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 4. 50歳代 | 7. 80歳以上 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 | |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳代 | |

問3 あなたの主な職業は何ですか。(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 会社員、公務員 | 5. 家事専業 |
| 2. 自営業、農林業 | 6. 無職(年金生活者を含む) |
| 3. パート・アルバイト、フリーター | 7. その他() |
| 4. 学生 | |

問4 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. ひとり世帯 | 4. 3世代の世帯(親と子と孫) |
| 2. 夫婦のみの世帯 | 5. その他() |
| 3. 2世代の世帯(親と子) | |

問5 あなたのお住まいをおたずねします。(ひとつだけ○)

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| 1. 山崎西中学校区 | 4. 一宮南中学校区 | 7. 千種中学校区 |
| 2. 山崎東中学校区 | 5. 一宮北中学校区 | |
| 3. 山崎南中学校区 | 6. 波賀中学校区 | |

問6 あなたは栄栗市に何年住んでいますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 住みはじめて5年に満たない | 4. 20~49年住んでいる |
| 2. 5~9年住んでいる | 5. 50年以上住んでいる |
| 3. 10~19年住んでいる | |

問7 あなたは栄栗市にこれからも住みたいと思いますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. そう思う | → 問7-(1)へ |
| 2. まあまあそう思う | |
| 3. あまりそう思わない | → 問7-(2)へ |
| 4. まったくそう思わない | |

問7-(1) 問7で「1」「2」を選ばれた方におたずねします。その理由はなぜですか。
(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 自分の土地や家があるから | 7. 自分が生まれたところだから |
| 2. 自然環境がよいから | 8. 子どもの保育・教育環境が整っているから |
| 3. 近くに親戚や親しい人がいるから | 9. 必要な医療・福祉環境が整っているから |
| 4. 買い物や交通の便がよいから | 10. 文化・学習環境が整っているから |
| 5. 必要な公共施設が整っているから | 11. 治安がよく、安心して住めるから |
| 6. 隣近所とうまくいっているから | 12. その他 () |

問7-(2) 問7で「3」「4」を選ばれた方におたずねします。その理由はなぜですか。
(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 自分の土地や家がないから | 7. 自分が生まれたところではないから |
| 2. 自然環境がよくないから | 8. 子どもの保育・教育環境が整っていないから |
| 3. 近くに親戚や親しい人がいないから | 9. 必要な医療・福祉環境が整っていないから |
| 4. 買い物や交通の便が悪いから | 10. 文化・学習環境が整っていないから |
| 5. 必要な公共施設が整っていないから | 11. 治安が悪く、安心して住めないから |
| 6. 隣近所とうまくいっていないから | 12. その他 () |

2. 「福祉」についておたずねします。

問8 あなたは福祉に関心をお持ちですか。(ひとつだけ〇)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. とても関心がある | → 問8-(1)へ |
| 2. まあまあ関心がある | |
| 3. あまり関心がない | → 問8-(2)へ |
| 4. まったく関心がない | |

問8-(1) 問8で「1」「2」を選ばれた方におたずねします。福祉に関するどの分野に関心がありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 保健・医療 | 6. 貧困・低所得者の福祉 |
| 2. 高齢者の福祉 | 7. ひとり親家庭の福祉 |
| 3. 障がい者の福祉 | 8. ひきこもり支援 |
| 4. 児童・青少年の福祉 | 9. その他 () |
| 5. 地域の福祉 | |

問8-(2) 問8で「3」「4」を選ばれた方におたずねします。その理由は何ですか。
(ひとつだけ〇)

- | |
|------------------------|
| 1. 今のところ自分にはあまり関係がないから |
| 2. 福祉のことがよくわからないから |
| 3. 特に理由はない |
| 4. その他 () |

3. 「隣近所」との関わりについておたずねします。

問9 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(ひとつだけ○)

1. 家族ぐるみでとても親しく付き合っている
2. ある程度親しく付き合っている
3. 会えばあいさつする程度の付き合いである
4. ほとんど（もしくはまったく）付き合いはない

問10 あなたの近所の人との付き合いに対する考え方は、次のどれですか。(ひとつだけ○)

1. 親しく相談したり助け合ったりするのは当然である
2. わずらわしく感じることもあるが、日常生活の中で助けられることが多いので必要である
3. わずらわしく感じる人が多いので、あまりしたくない
4. なくても困らないので、したくない
5. その他（ ）

問11 あなたは近所の人から頼まれた場合、どのようなことができると思いますか。

(①～⑧の各項目について、1～3の番号のうちひとつだけ○)

項 目	で き る	で き る と き ど き	で き な い
① 安否確認の声かけ	1	2	3
② 話し相手	1	2	3
③ 短時間の子どもの預かり	1	2	3
④ 外出（買い物や通院など）の手伝い	1	2	3
⑤ 庭の手入れや掃除の手伝い	1	2	3
⑥ 郵便物・宅配物の一時預かり	1	2	3
⑦ 冠婚葬祭の手伝い	1	2	3
⑧ 災害時の手助け	1	2	3

問12 あなたが考える「地域」の範囲をお答えください。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 隣近所 | 5. 町単位 |
| 2. 自治会 | 6. 宍粟市全域 |
| 3. 小学校区 | 7. その他（ ） |
| 4. 中学校区 | |

4. 「日常生活」についておたずねします。

問13 あなたが普段の生活の中で、不安に思っていることは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康に関する事 | 8. 住まいに関する事 |
| 2. 老後の生活や介護に関する事 | 9. 地域の治安に関する事 |
| 3. 生活費など経済的問題に関する事 | 10. 人権問題に関する事 |
| 4. 仕事に関する事 | 11. 医療に関する事 |
| 5. 育児・子育てに関する事 | 12. 地震や台風、大雨などの災害に関する事 |
| 6. 家族との人間関係に関する事 | 13. 不安に思っていることは特にな |
| 7. 隣近所の人との関係に関する事 | 14. その他 () |

問14 あなたは現在、不安や悩みをどなたに、もしくはどこに相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 家族、親戚、きょうだい | 7. 職場の人 |
| 2. 友人 | 8. 市役所などの官公庁 |
| 3. 隣近所の人 | 9. 地域包括支援センター |
| 4. 自治会役員 | 10. 社会福祉協議会 |
| 5. 民生委員・児童委員 | 11. 誰にも相談しない |
| 6. かかりつけの医師 | 12. その他 () |

問15 あなたは日常生活の中で起こる問題に対して、どのような方法で解決するのがよいと思いますか。(ひとつだけ○)

- | |
|--|
| 1. 自分たちの生活に関わることから、できるだけ市民同士で協力して解決したい |
| 2. 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい |
| 3. 行政に解決してもらえるように、積極的に要求していきたい |
| 4. 市民と行政が相互に協力し、お互いを補完し合って解決したい |
| 5. その他 () |

問16 あなたが住んでいる地域の中で安心して暮らしていくには、地域にある組織や団体に対してどのような活動を期待していますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 緊急事態が起きたときの対応 | 7. 子どもや高齢者、障がい者に対する手助け |
| 2. 地域内における決まりごと(ルール)の徹底 | 8. 祭りや運動会などの市民同士の交流イベントの提供 |
| 3. 交通安全や防災・防犯などの活動 | 9. 文化・芸術・スポーツなどのサークル的な活動 |
| 4. 地域の道路や公園などの清掃活動 | 10. 市役所や社会福祉協議会などとの連絡調整 |
| 5. リサイクルや自然保護の活動 | 11. 特にな |
| 6. 市民間のトラブルの仲介・解決 | 12. その他 () |

**問17 あなたがお住まいの地域には、地域住民が取り組むべき課題や問題としてどのようなこと
があると思いますか。(○は3つまで)**

1. 青少年の健全育成に関すること 2. 母子家庭や父子家庭の子育てに関すること 3. 共働き家庭の子どもの生活に関すること 4. 乳幼児期の子育てに関すること 5. 高齢者の社会参加や生きがいづくりに関すること 6. 障がいのある人の社会参加や生きがいづくりに関すること 7. 高齢者世帯への生活支援に関すること 8. 障がいのある人への生活支援に関すること 9. 子どもや高齢者、障がいのある人などへの虐待対策に関すること 10. 健康づくりについての人々の意識や知識に関すること 11. ひきこもりの社会復帰への支援に関すること 12. 防犯など地域の安全に関すること 13. その他（具体的に：)
---	---

**問18 あなたが現在住んでいる地域の暮らしやすさはいかがですか。
(①～⑩の各項目について、1～6の番号のうちひとつだけ○)**

項 目	満 足	ま あ 満 足	普 通	やや 不 満	不 満	わ か ら な い
① 近隣の生活マナー	1	2	3	4	5	6
② 地域の防災体制	1	2	3	4	5	6
③ 福祉・保健サービスや相談体制	1	2	3	4	5	6
④ 病院など医療関係施設	1	2	3	4	5	6
⑤ 買い物などの便利さ	1	2	3	4	5	6
⑥ 公的な手続きの便利さ	1	2	3	4	5	6
⑦ 道路や交通機関などの使いやすさ	1	2	3	4	5	6
⑧ 講演会・コンサートなどの文化教養活動	1	2	3	4	5	6
⑨ 公園や緑地などの自然環境	1	2	3	4	5	6
⑩ 地域の雰囲気やイメージ	1	2	3	4	5	6

問19 あなたは日常の生活において、生きがいを感じる時がありますか。(ひとつだけ○)

1. ある → 問19-(1)へ	2. ない → 問19-(2)へ
------------------	------------------

**問19-(1) 問19で「1」を選ばれた方におたずねします。生きがいを感じるのはどのよ
うなときですか。(○は3つまで)**

1. 趣味の活動	5. ボランティア活動
2. 健康・スポーツ	6. 地域行事への参加
3. 育児・教育	7. 農作物などの育成
4. 職業上必要な知識の習得（資格など）	8. その他（

問19-(2) 問19で「2」を選ばれた方におたずねします。生きがいを感じない理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 近所の人との交流がない | 5. 趣味や活動を行う場がない |
| 2. 健康状態がすぐれない | 6. 外出したり、遠出をすることができない |
| 3. 仕事や日々の生活に追われて余裕がない | 7. 生きがいといえる程のものはない |
| 4. 金銭面で不安がある | 8. その他 () |

5. 「地域活動」についておたずねします。

問20 あなたは、自治会やPTA活動などの地域活動をしたことがありますか。(ひとつだけ〇)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 現在活動している | → 問20-(1)(2)へ |
| 2. 過去に活動していたが、現在はしていない | → 問20-(3)へ |
| 3. 活動したことはない | |

問20-(1) 問20で「1」を選ばれた方におたずねします。主にどのような地域活動をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 校区・自治会の活動 | 6. 子育てサークルの活動 |
| 2. 女性会の活動 | 7. スポーツ団体の活動 |
| 3. 子ども会の活動 | 8. 趣味などのサークル活動 |
| 4. 老人クラブの活動 | 9. 消防団・自主防災組織の活動 |
| 5. PTA・保護者会の活動 | 10. その他 () |

問20-(2) 問20で「1」を選ばれた方におたずねします。地域活動の中で困ったこと、苦労したことがありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 人が集まらない | 6. 組織をまとめる人がいない |
| 2. 若い人が出てこない | 7. 他の組織・団体との連携が取れない |
| 3. 活動資金が足りない | 8. 活動する場所がない、少ない |
| 4. 役職者が変わらない | 9. 特にない |
| 5. 活動運営がうまくいかない | 10. その他 () |

問20-(3) 問20で「2」「3」を選ばれた方におたずねします。地域活動を現在していない理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事や家事などで忙しく、時間がない | 8. 身体の具合が悪い |
| 2. 知っている人がいない | 9. 自分の生活には関係ない・必要性がない |
| 3. 情報が入ってこない | 10. 家族の理解が得られない |
| 4. きっかけがない | 11. 自分でできることがわからない |
| 5. 参加方法がわからない | 12. 特にない |
| 6. 自分の時間を大切にしたい | 13. その他 () |
| 7. 活動内容に興味・関心がない | |

6. 「ボランティア活動」についておたずねします。

問21 ボランティア活動に参加したことがありますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. 現在活動している | → 問21-(1)(2)へ |
| 2. 過去に活動していたが、現在はしていない | |
| 3. 参加したことがないが、機会があれば今後参加したい | → 問21-(2)へ |
| 4. 参加したことはなく、今後も参加したいと思わない | → 問21-(3)へ |

問21-(1) 問21で「1」「2」を選ばれた方におたずねします。あなたが、ボランティア活動に参加してよかったと思う点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 新しい経験で、視野が広がった | 6. 地域に貢献できていることを実感した |
| 2. 人から感謝され、幸せを感じた | 7. 自分の経験や知識を活かすことができた |
| 3. やりがい・生きがいを見つけた | 8. 人に対して思いやりがもてるようになった |
| 4. 新しい知識や技術が身についた | 9. 特にない |
| 5. 多くの人と知り合いになれた | 10. その他() |

問21-(2) 問21で「1」「2」を選ばれた方におたずねします。あなたは、どのようなボランティア活動をされました(しています)か。また、問21で「3」を選ばれた方におたずねします。あなたは、今後ボランティア活動を行うとしたら、どのような活動に参加したいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 高齢者に関する活動(高齢者の見守り、クラブ活動の協力、老人ホーム訪問など) |
| 2. 障がい者に関する活動(手話や音読・点字の支援や外出支援、施設訪問など) |
| 3. 子育てに関する活動(託児、子育て相談や子育てサークルの支援など) |
| 4. 保健に関する活動(健康教室や食育教室の支援など) |
| 5. 青少年に関する活動(悩みごと相談や交流、子ども会活動の支援など) |
| 6. 環境美化に関する活動(自然愛護や美化運動、リサイクル運動など) |
| 7. スポーツや文化、芸術に関する活動 |
| 8. 防災や防犯、交通安全などに関する活動 |
| 9. 国際交流や多文化共生などに関する活動 |
| 10. その他() |

問21-(3) 問21で「4」を選ばれた方におたずねします。ボランティア活動をしたくないと思う理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事や家事などで忙しく、時間がない | 8. 身体の具合が悪い |
| 2. 知っている人がいない | 9. 自分の生活には関係ない・必要性がない |
| 3. 情報が入ってこない | 10. 家族の理解が得られない |
| 4. きっかけがない | 11. 自分でできることがわからない |
| 5. 参加方法がわからない | 12. 特にない |
| 6. 自分の時間を大切にしたい | 13. その他() |
| 7. 活動内容に興味・関心がない | |

問22 今後、ボランティア活動の輪を広げていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 1. 気軽に相談できる窓口を設置する | 7. 困っている人とボランティアをつなぐことができる人材を育成する |
| 2. 活動できる拠点や場所を整備する | 8. 学校や会社での福祉教育を充実する |
| 3. 交通費などの実費をもらえるようにする | 9. 特にない |
| 4. 活動に関する研修や講習会を開催する | 10. その他 () |
| 5. 活動の情報や重要性を積極的に発信する | |
| 6. 活動のリーダーを養成する | |

7. 「災害時」に関することについておたずねします。

問23 近年、大災害が多発しています。大災害に備えて日頃から地域でどんなことが必要だと思いますか。(○は2つまで)

- | |
|--|
| 1. 日頃から顔の見える関係づくりのために、地域でふれあえる機会を多くつくる |
| 2. 防災訓練のあり方を見直し、大災害時の避難訓練などを定期的に行う |
| 3. 見守りが必要な世帯を記載した防災マップを整備する |
| 4. 防災学習や地域のハザードマップづくりなど自主防災会の活動を活発化する |
| 5. 災害時に備えて地域や自治会で個人情報のあり方を考える |
| 6. その他 () |

問24 あなたは、もし宍粟市に大きな災害(地震や台風、土砂災害など)が起こった時に、どのようなことが不安ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 避難場所がわからないこと | 6. 災害の情報を正確に収集できないこと |
| 2. 避難場所まで遠いこと | 7. 住んでいる場所が孤立すること |
| 3. 素早く避難できないこと | 8. 食料や水を確保できないこと |
| 4. 近所に避難できないと思う人がいること | 9. 特にない |
| 5. 避難場所の生活が長引くこと | 10. その他 () |

8. 「福祉サービス」についておたずねします。

問25 あなたやあなたの家族の中で、福祉サービスを利用している(したことがある)方はいますか。(ひとつだけ○)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 利用している(したことがある) | → 問25-(1)(2)へ |
| 2. 利用していない(したことがない) | → 問25-(3)へ |

問25-(1) 問25で「1」を選ばれた方におたずねします。利用した福祉サービスの種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て支援サービス
(子育て支援センターの利用、保育所への入所、一時保育、学童保育の利用など)
2. 高齢者福祉サービス
(外出支援サービス、緊急通報システム、配食サービス、介護用品の支給など)
3. 介護保険サービス
(訪問介護(ヘルパー)、通所介護(デイサービス)、ショートステイ、施設入所など)
4. 障がい者福祉サービス
(居宅介護(ヘルパー)、施設通所、施設入所、外出支援サービスなど)
5. その他()

問25-(2) 問25で「1」を選ばれた方におたずねします。福祉サービスの利用に関してこれまでに不都合・不満を感じたのはどのようなことですか。(○は3つまで)

1. どこに利用を申し込めばよいのかわからなかった
2. 窓口の対応が悪かった、窓口でたらいまわしにされた
3. 利用手続きが煩雑だった、複数の窓口にわたり面倒だった
4. 福祉サービスに関する情報が入手しにくかった
5. どのサービスがよいのかわからず、選びにくかった
6. 利用したいサービスが利用できなかった
7. サービス内容に満足しなかった
8. 不都合や不満を感じたことはない
9. その他()

問25-(3) 問25で「2」を選ばれた方におたずねします。あなたやあなたの家族が福祉サービスを利用しない理由は何ですか。(○は3つまで)

1. サービスの内容や利用の仕方がわからない
2. 家族や親戚への気兼ねがある
3. 近所の目が気になる
4. 他人の世話にはなりたくない
5. 経済的な負担が心配である
6. 交通手段がない
7. 家族で対応できる
8. サービスを利用する必要がない
9. その他()

問26 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(○は3つまで)

1. 知り合いを通して
2. 市の広報紙
3. 市役所の窓口・掲示板
4. インターネット・市のホームページ
5. 民生委員・児童委員を通して
6. 社会福祉協議会の窓口や広報紙
7. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ
8. ケアマネージャーやホームヘルパー
9. 地域包括支援センター
10. 医療機関
11. 特にない
12. その他()

9. 「生活困窮者の支援」についておたずねします。

■生活困窮者の支援について

生活保護受給者数は平成 23 年に過去最高を更新し、それ以降も年々増加を続けています。この現状を受け、厚生労働省は平成 25 年に「生活困窮者自立支援法」を可決し、平成 27 年に施行しました。

この法律は、「今は生活保護を受けていないが、近い将来受ける可能性がある人のうち、手助けをすれば自立できると思われる人」を対象としており、働くための支援・生活するための支援・教育を受けるための支援を通して、生活困窮者が自立して生活できるように手助けする目的で制定されました。

問27 あなたは「生活困窮者自立支援制度」について、知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 制度名も内容も知っている
2. 制度名は聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 制度名も内容も知らない

問28 生活困窮の問題や支援制度について、あなた自身は具体的にどのような支援が最も必要だと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 職業相談・紹介 | 7. 住居の一時的な提供 |
| 2. 就労のための訓練 | 8. 子どもへの学習支援 |
| 3. 就労後の援助 | 9. 進学への支援 |
| 4. 家計の相談 | 10. 中退防止のための支援 |
| 5. 生活再建のための貸付 | 11. その他() |
| 6. ひきこもり支援 | |

10. 「地域福祉に関わる団体」についておたずねします。

問29 あなたは、住んでいる地域を担当している民生委員・児童委員を知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 「民生委員・児童委員」という名称も、その活動内容も知っている
2. 「民生委員・児童委員」という名称は聞いたことがあるが、その活動内容はあまり知らない
3. 「民生委員・児童委員」という名称も、その活動内容も知らない

問30 あなたは、住んでいる地域を担当している民生委員・児童委員に相談したことがありますか。
(ひとつだけ○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 相談したことがある | → 問31へ |
| 2. 相談したことがない | → 問30-(1)へ |

問30-(1) 問30で「2」を選ばれた方におたずねします。相談したことがない理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. よく知らない人に相談することは不安 | 5. 自分のことを知られたくない |
| 2. 他人との関わりを持ちたくない | 6. 相談しても、解決すると思えない |
| 3. 他人に迷惑をかけたくない | 7. 相談することがない |
| 4. 自分の力で何とかしたい | 8. その他 () |

問31 あなたは、「社会福祉協議会(社協)」を知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|--|
| 1. 「社会福祉協議会(社協)」という名称も、その活動内容も知っている |
| 2. 「社会福祉協議会(社協)」という名称は聞いたことがあるが、その活動内容はあまり知らない |
| 3. 「社会福祉協議会(社協)」という名称も、その活動内容も知らない |

問32 社会福祉協議会が行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。
(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. ボランティア活動への参加促進と支援 | 7. 学校における福祉体験学習の推進 |
| 2. 住民による見守りや支え合い活動への支援 | 8. 福祉サービスに関する情報発信の充実 |
| 3. 小地域福祉活動の推進 | 9. 介護保険事業の充実 |
| 4. 気軽に相談できる福祉総合相談の充実 | 10. 特にない |
| 5. 在宅生活を支える福祉サービスの充実 | 11. その他 () |
| 6. 地域住民への福祉に関する普及啓発 | |

問33 あなたは、「地域包括支援センター」を知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|---|
| 1. 「地域包括支援センター」という名称も、その活動内容も知っている |
| 2. 「地域包括支援センター」という名称は聞いたことがあるが、その活動内容はあまり知らない |
| 3. 「地域包括支援センター」という名称も、その活動内容も知らない |

問34 地域包括支援センターが行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。
(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 高齢者の介護予防・健康教室 | 5. 介護の技術や知識の普及 |
| 2. 介護保険などの福祉サービスの利用方法の周知 | 6. 認知症高齢者やその家族への支援 |
| 3. 高齢者虐待や消費者被害の防止 | 7. その他 () |
| 4. 成年後見制度の利用促進 | |

11. 「宍粟市の地域福祉施策」についておたずねします。

問35 宍粟市における福祉施策の現状について、どのように感じていますか。

(各項目のA満足度とB重要度についてそれぞれ1つに○)

項 目	A: 満足度					B: 重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
①市民活動・ボランティアへの参画促進 (ボランティアの推進、認知症サポーターの養成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②地域や学校での福祉学習の推進 (トライやるウィークの実施や福祉・人権啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③小地域福祉活動の活性化 (ふれあいサロン・喫茶の開催や見守り活動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④地域福祉資源の活用・開発 (シルバー人材センター事業やコミュニティ・ビジネスの促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤つながりを深めるコーディネート機能の構築 (子育て、高齢者福祉、生活困窮に係る支援員の養成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥情報提供の強化 (広報紙をはじめとした情報発信など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦相談窓口の充実 (相談機関・相談窓口の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧生活困窮者などへの支援 (生活困窮者の早期発見、自立支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨緊急時における要配慮者への支援 (防災体制の強化、災害時対応の周知など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩支え合いのまちづくり (市民、民生委員・児童委員、ボランティアなどによる見守り、助け合いなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪すべての人にやさしいまちづくり (外出支援、移動支援、バリアフリー・ユニバーサルデザイン化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問36 今後、地域福祉を進めるために宍粟市はどのような施策に優先して取り組んでいくべきだと思いますか。(〇は3つまで)

1. 地域住民同士が助け合い、支え合う仕組みづくり
2. 地域の福祉相談窓口の充実
3. 地域の福祉活動の中心を担う人材の育成・確保
4. ボランティアやNPOの育成と活動支援
5. 地域の福祉活動拠点の充実・環境づくり
6. 地域福祉活動のネットワークづくり
7. 福祉に関する情報提供の充実
8. 福祉に関する講習会や講演会の充実
9. 公共施設のバリアフリー化
10. 災害時要援護者支援の充実
11. その他 ()

問37 宍粟市の地域福祉をよりよく進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。 (書ききれない場合は、お手持ちの用紙に自由にご記入いただき、調査票と一緒にご返信下さい)

以上で市民アンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。